学校番号	３１７

平成 31 年度　公民科

教科	公民科	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　改訂版「現代社会」　（第一学習社）						
副教材等	ライブ！現代社会２０１９　（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代社会のしくみや、現代社会が直面しているさまざまな課題についての正しい知識を持ち、自分の考えをまとめ、周りの人たちに伝える力を持ちましょう。そして、自らの生き方や社会の中での役割を考えましょう。

2　学習の到達目標

人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄に対する関心を高め, 社会的事象を総合的に考えようとしているか。	社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的･多角的に考察するとともに, それに対する自分の考えを適切に表現できているか。	現代社会の基本的問題に関するさまざまな資料を、的確に読み取ることができているか。	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を理解し，知識として定着しているか。
評価方法	･授業プリントに取組んでいるか。 ・授業中の発問に、誠実に答えようとしているか。	･授業プリントの設問に正しく答えているか。	・授業プリントの資料を的確に読み取っているか。	・定期テストの設問に適切に答えられるか。

上に示す観点に基づいて、学に習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期前半①	第2編　第1章　現代に生きる青年	・青年期の意義と自己形成の課題 ・現代社会における青年の生き方 ・伝統や文化と私たちの生活	 ○ ○	○		○	a:　青年期の特徴に関心を持って取組もうとしているか b:青年期の特徴と課題について的確に理解しているか。 c:教科書や資料に出てくる図やグラフの内容を的確に理解できているか。 d:青年期の特徴と課題に関する知識が定着しているか	授業プリント 授業中の発言 定期考査
1学期前半②	第2章　個人の尊重と法の支配	・民主政治における個人と国家 ・基本的人権と法の支配 ・世界のおもな政治体制 ・平和主義と安全保障		○ ○ ○ ○		 ○ ○	a:　基本的人権や世界の政治体制に関心を持っているか。 b:基本的人権が保障された経緯や、世界の政治体制の特色について的確に理解できているか。 c:　教科書の図の内容を的確に理解できているか。 d:基本的人権や世界の政治体制に関する知識が定着しているか。	授業プリント 授業中の発言 定期考査
1学期後半	第3章　現代の民主政治と政治参加の意義	・日本国憲法の基本原理 ・基本的人権の保障と新しい人権 ・国民主権と議会制民主主義 ・内閣と行政の民主化 ・裁判所と人権保障	○	 ○ ○ ○ ○	 ○	 ○ ○ ○ ○	a:日本国憲法やそれに基づく政治体制に関心を持っているか。 b:基本的人権や日本の三権について的確に理解し、現実の問題に自分なりの考えを示しているか。 c:教科書の図や、現実の問題に関する資料を、的確に読み取れているか。 d:日本国憲法や日本の三権のしくみに関する知識が定着しているか。	授業プリント 授業中の発言 定期考査

2学期前半①	第3章　続き	・地方自治と住民の福祉 ・世論形成と政治参加	 ○	○ 			a:地方自治や選挙制度について関心を持っているか。 b:地方自治や選挙制度のしくみについて的確に理解できているか。 c:教科書や資料の図やグラフを的確に読み取れているか。 d:選挙制度に関する知識が定着しているか。	授業プリント 授業中の発言 定期考査
2学期前半②	第4章　国際政治の動向と日本の役割	・国家主権と国際法 ・国際連合の役割 ・今日の国際社会 ・核兵器の廃絶と国際平和 ・国境と領土問題 ・地域紛争と人種・民族問題 ・外交政策と日本の役割	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	a:国際政治や領土問題・国際紛争に関心を持っているか。 B:国際政治や領土問題・国際紛争について過去の経緯や現状を的確に理解できているか。 C:教科書や資料の図やグラフを的確に読み取れているか。 D: 国際政治や領土問題・国際紛争に関する知識が定着しているか。	授業プリント 授業中の発言 定期考査
2学期前半③	第5章　現代の経済社会と私たちの生活	・経済社会と経済体制 ・経済主体と企業の活動 ・市場経済のしくみ ・経済成長と景気変動	○ 	 ○ ○ ○	 ○ 	 ○ ○ ○	a:経済のしくみについて関心を持って、取組んでいるか。 b: 価格の決定のしくみや、ストック・フローについて正しく理解できているか。 c: 教科書や資料の図やグラフを的確に読み取れているか。 d:企業のしくみや価格の決定、ストック・フローに関する知識が定着しているか。	授業プリント 授業中の発言 定期考査
2学期後半	第5章　続き	・政府の経済的役割と租税の意義 ・金融機関のはたらき ・戦後の日本経済の動き ・産業構造の変化 ・雇用と労働問題 ・公害の防止と環境保全 ・消費者保護と契約 ・社会保障と国民福祉	 ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ 	○ ○ ○ ○	a:税・金融や経済活動がひきおこしている諸問題に関心を持っているか。 b:財政政策や金融政策、消費者問題、社会保障制度について正しく理解しているか。 c: 教科書や資料の図やグラフを的確に読み取れているか。 d:財政政策や金融政策、消費者問題、社会保障制度に関する知識が定着しているか。	授業プリント 授業中の発言 定期考査

3学期①	第6章　国際経済の動向と日本の役割	・国際経済のしくみと貿易の拡大 ・国際経済の動向 ・発展途上国の経済と南北問題 ・国際協調と日本の役割	○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a:国際経済がを日常生活とつながっていることを認識できているか。 b:国際経済や南北問題を正しく理解しているか。 c:教科書や資料の図やグラフを的確に読み取れているか。 d:国際経済や発展途上国の問題に関する知識が定着しているか。	授業プリント 授業中の発言 定期考査
3学期②	第7章　現代に生きる倫理	・豊かな人生を求めて ・日本の伝統的なものの考え方 ・西洋の自然観と人間観 ・私たちの課題	○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○	 ○ ○ 	a:哲学や宗教、伝統文化の問題に関心をもつことができるか。 b:哲学や宗教が何を問題としているか把握できているか。 c:教科書や資料の資料を読みこなせているか。 d:哲学や宗教思想の特徴、日本の伝統文化を的確に理解して、知識として定着しているか。	授業プリント 授業中の発言 定期考査
3学期③	第1篇　私たちの生きる社会	・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題	○ ○	○ 	 ○	○ ○	a:環境や資源･エネルギー問題に関心をもつことができる b:環境問題や資源･エネルギー問題を身近な問題として的確にとらえられているか。 c:教科書や資料の図やデータを読みこなせているか。 D:環境や資源･エネルギー問題について理解して、知識として定着しているか。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。